

ダイバーシティ研究環境推進のためのシンポジウム等参加支援 2019 版

人材育成本部女性研究者支援室

概要

本学役員・教職員がダイバーシティ研究環境推進に関するシンポジウム等に参加する際の旅費を補助します。

目的

本学は令和元年度「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」採択に伴い、本学のみならず北海道全体のダイバーシティ研究環境推進の中心となって事業を推進することとなりました。そこで、本学役員・教職員が率先して全国各機関のダイバーシティ研究環境についての先進事例や知見を吸収し、それらを学内あるいは北海道内に広く波及させることを目的として本支援を実施します。

支援対象者

本学の役員、教職員

支援内容

シンポジウム等に参加する際の旅費

支援上限

15万円/回

支援件数

3件程度

支援対象となる「シンポジウム等」の範囲

- 「全国ダイバーシティネットワーク」ウェブサイト(<https://opened.network>)に掲載されているシンポジウム、ワークショップ、セミナー等のうち、2020年3月28日までに開催されるもの
- その他女性研究者支援室が認めたもの

支援を受けた場合の義務

本支援を受けた場合、報告書（指定様式）を提出していただきます。報告書の内容は、学内ならびに「ダイバーシティ研究環境実現イニシアティブ（牽引型）」共同実施機関（室蘭工業大学、帯広畜産大学、北見工業大学、日東電工株式会社、株式会社アミノアップ）にて共有します。

旅費支給の範囲

基本的には、本学の旅費規則・規程に基づき、旅費が支給されますが、当該補助金が定める取扱いで支出不可とされているもの(キャンセル料や他の使途が特定された経費との合算使用)について、支給できません。

また、当該出張の前後に他用務が付随する場合、他用務が前に付随の場合は「シンポジウム等開催地から本学までの日当・宿泊費・交通費」、後に付随する場合は「本学からシンポジウム等開催地までの日当・宿泊・交通費」を支給対象とします。